

昭和54年度事業報告書および

昭和55年度事業計画書

大阪市南区難波新地2番丁26番地

財団法人 川口交通遺児育英会

# 昭和54年度 事業報告書

## I 事業の状況

### 1. 育英奨学資金の貸与事業

前事業年度とはほぼ同様の募集方法に拠ったものであるが、採用については、申込のあった者に対し、面接の上条件が合致していれば、すべて奨学生として採用することを基本方針とした。

この結果、当法人に対する周知の徹底化に加え、大阪府教育委員会、各高等学校、中学校、大阪青年会議所等、の協力も得て本年も予算の59%に達する奨学貸与事業を実施することが出来た。

	1 年 生	2 年 生	3 年 生	計
高等学校奨学生 高専の1～3 年生を含む	14	29	16	59
同上貸与金額	1,680,000	3,410,000	1,880,000	6,970,000

なお、次年度の予約奨学生数（55年4月より高校に進学し、貸与を開始する予定の申込決定者） 合計 20名

### 2. 私学入学資金の貸与事業

入学資金貸与事業は20名の貸与者を目標として実施し、本年度は5名すなわち予算の25%について貸与を実施するにとどまった。

### 3. 交通遺児に対する補導教育等の事業

#### (1) 川口財団憩の家の運営

54年7月中旬より8月下旬までの期間、川口財団憩の家を交通遺児並びにその保護者に開放して運営を行なった。

2泊3日の利用により、日常家庭的な行事を持つ機会の少ない遺児たちにその十分な機会を提供する目的は達成し得たものとする。なお、

この事業の運営並びに遺児の世話については、瀬堂雅夫氏の非常な御協力を得ている。

(2) 青少年キャンプ

生徒、児童を対象とする青少年キャンプの開催については、54年8月27日より3泊4日の計画で、財団法人大阪交通災害遺族会が実施した態勢での野外活動キャンプに協力する形で実施した。が、周知の時期、方法、当財団奨学生との総数との関係等から必ずしも人数的に十分な協力ができるとは言い得ない状況であった。

	1.					
	02					
000,070						

（以下、内容が非常に薄く、ほとんど読み取れない状態です。文脈から推測すると、この表の後の詳細な説明や結果の分析などが含まれていると考えられます。）

## Ⅱ 庶務の概要

### 1. 役員等に関する事項

昭和54年度末現在役員等

役名	氏名	就任年月日	担当業務	手当	現職
理事長	川口 正昭	52.5	法人の代表及び事務の総理	-	神戸大学教授
副理事長	中谷 洋一	"	理事長職務の補佐	-	公認会計士
理事	竹谷 新	"	特になし	-	帝国女子大教授
"	桜井 良文	"	"	-	阪大教授
"	木本 武雄	"	"	-	ティ・ケー・サブサイズ(株)専務
"	大津 濟	"	"	-	住友信託銀行(株)専務取締役
"	平岡 英信	"	"	-	清風学園副校長及仏教大学講師
監事	和田 正	"	"	-	中谷公認会計士事務所総務部長
"	池須 朱美	"	"	-	住友信託銀行(株)総務部長
評議員	森 輝彦	"	"	-	丹平製薬(株)社長
"	衣斐 孝雄	"	"	-	富士電機産業(株)
"	小林 一郎	"	"	-	小林製薬(株)社長
"	平岡 龍人	"	"	-	清風学園総務部長
"	盛 康有	"	"	-	(株)盛工務店取締役
"	水山 周峰	"	"	-	(株)ビジネスセンター三水 専務
"	高木 修二	"	"	-	阪大教授
"	竹之内 脩	"	"	-	"
"	今永 智一郎	"	"	-	上町繊維会館事務長
"	加藤 敏郎	"	"	-	日本スピンドル製造
"	今井 義雄	"	"	-	住友信託銀行(株)横浜支店 財務相談課長
"	吉田 実	"	"	-	阪大医学部事務長
"	川口 花み	"	"	-	無職

2. 職員に関する事項

職 務	氏 名	就任年月日	担当業務	手 当	備 考
一般事務	南 伊枝易	53.1.1	事務処理 全 般	月額 40,000円 賞与 年2ヶ月	

3. 会議に関する事項

(1) 理 事 会

開 催 年 月 日	議 事 事 項	結 果
昭和54年5月26日	1. 昭和53年度事業報告書承認の件	承 認
	2. 昭和53年度収支決算書承認の件	＃
昭和55年3月29日	1. 昭和55年度収支予算書承認の件	＃
	2. 昭和55年度事業計画案承認の件	＃

(2) 評 議 会

開 催 年 月 日	議 事 事 項	結 果
昭和54年5月26日	1. 昭和53年度事業報告書承認の件	承 認
	2. 昭和53年度収支決算書承認の件	＃
昭和55年3月29日	1. 昭和55年度収支予算書承認の件	＃
	2. 昭和55年度事業計画案承認の件	＃

4. 寄附金に関する事項

寄附の目的	寄 附 者	申 込 金 額	領 収 金 額
一般会計歳出 に充てるため	正 方 徳 枝	3,500	3,500
	藤 原 福 二	20,000	20,000
	あ ゆ み の 箱	2,000	2,000
計		25,500	25,500

5. 登記に関する事項 なし

6. 奨学生募集要項の一部変更

高等学校奨学生募集並びに同奨学生予約募集に関する「しおり」に記載した応募要項のうち、一部を下記のとおり変更した。

第1. 応募資格・条件の第1項

「日本国籍のある者」の項を抹消する。

# 収 支 計 算 書

自 昭和54年4月 1日  
至 昭和55年3月31日

## I 収 支 計 算 の 部

(単位:円)

1) 収 入 の 部				予 算 額	決 算 額	差 異 (△)	備 考
勘 定 科 目							
大 科 目	中 科 目	小 科 目					
1. 基本財産運用収入	基本財産利息収入		6,594,748	6,848,547	△ 253,799		
	地代収入		136,851	137,170	△ 319		
2. 寄付金収入			0	25,500	△ 25,500		
3. 雑収入	運用財産利息収入		3,240,733	3,669,608	△ 428,875		
	雑収入		0	10,500	△ 10,500		
4. 奨学貸与金戻入			0	2,089,500	△ 2,089,500		
5. 前期繰越収支差額			13,010,392	13,010,392	0		
収 入 合 計			22,982,724	25,791,217	△ 2,808,493		
2) 支 出 の 部				予 算 額	決 算 額	差 異 (△)	備 考
勘 定 科 目							
大 科 目	中 科 目	小 科 目					
1. 管 理 費	(1) 人件費		( 1,000,000)	( 720,000)	( 280,000)		
	(2) 消耗費		( 650,000)	( 426,539)	( 223,461)		
	消耗品費		100,000	6,000	94,000		
	図書印刷費		200,000	195,350	4,650		
	通信運搬費		150,000	82,209	67,791		
	旅費交通費		100,000	49,930	50,070		
	雑費		100,000	93,050	6,950		
	(3) 会議費		( 200,000)	( 57,840)	( 142,160)		
	役員会費		100,000	57,840	42,160		
	その他		100,000	0	100,000		
	(4) 一般諸経費		( 200,000)	( 65,995)	( 134,005)		
	租税公課		150,000	49,340	100,660		
	火災保険料		50,000	16,655	33,345		
	(5) 雑費		( 250,000)	( 174,890)	( 75,110)		
	2. 事 業 費	(1) 奨学貸与金		(12,000,000)	(6,970,000)	(5,030,000)	
(2) 入学金貸与金			( 2,000,000)	( 500,000)	(1,500,000)		
(3) 学生補導費			( 100,000)	( 0)	( 100,000)		
(4) 教育集会費			( 2,000,000)	( 200,000)	(1,800,000)		
(5) 就職斡旋費			( 100,000)	( 0)	( 100,000)		
(6) 憩の家運営費			( 1,500,000)	( 217,270)	(1,282,730)		
予備費			( 200,000)	( 0)	( 200,000)		
過年度繰越収支差額修正			( 0)	( 6,620,000)	(△6,620,000)		
次期繰越収支差額			( 2,782,724)	( 9,838,683)	(△7,055,959)		
支 出 合 計			22,982,724	25,791,217	△ 2,808,493		

Ⅰ 正味財産計算の部

(単位：円)

1) 増加の部			
勘定科目		決算額	備考
大科目	中科目		
資産増加額	奨学貸与額	6,970,000	
	入学資金貸与額	500,000	
負債減少額		0	
基本金減少額		19,235,473	
過年度繰越増減差額修正		6,620,000	
前期繰越増減差額		3,761,027	
増加額合計		37,086,500	
2) 減少の部			
勘定科目		決算額	備考
大科目	中科目		
資産減少額		0	
	奨学貸与金戻入額	2,089,500	
	入学資金貸与戻入額	0	
負債増加額		0	
基本金減少額	基本金繰入額	0	
減少額合計		2,089,500	
次期繰越増減差額		34,997,000	
剰余金合計		44,835,683	{ 次期繰越増減差額 34,997,000 } { 次期繰越収支差額 9,838,683 }

# 貸 借 対 照 表

昭和 55 年 3 月 31 日 現在

## 1. 資 産 の 部

(単位：円)

勘 定 科 目		摘 要	金 額				
			基 本 金		その他資産	計	
			基本財産	運用財産			
流動資産	現金 預貯金	手許在高			67,706	67,706	
		(定期預金)					
		住友銀行 佐野支店			695,606		
		(普通預金)					
		住友信託銀行 阪急梅田支店			3,191,438		
		" 難波支店			356,830		
		富士銀行 "			81,462		
		三和銀行 "			110,700		
		大和銀行 "			65,510		
		住友銀行 "			48,502		
		" 佐野支店			96,151		
		京都銀行 口大野支店			64,212		
		(当座預金)					
		住友信託銀行 阪急梅田支店			10,115		
		(金銭信託)					
住友信託銀行 阪急梅田支店			3,698,853				
" 難波支店			122,563				
振替預金			1,193,000	9,770,977			
流動資産合計					9,838,688		
有形固定資産	土 地	京都府中郡大宮町字奥大野 553-1 宅地 367.27㎡ S. 46.5.27 取得	249,975				
		同 上 553-2 山林 185㎡ "	2,219				
		同 上 554 山林 42㎡ "	467				
		同 上小字平太郎 18 山林 697㎡ "	7,143				
		京都府中郡大宮町大字角田 482 宅地 191.73㎡ "	145,000				
		同 上 483 宅地 1564.62㎡ "	1,182,500				
		(土地小計)				1,587,304	
		建 物	京都府中郡大宮町字奥大野 553-1 木造垂鉛メッキ鋼板 居宅 平家建 49.26㎡ "	3,575,120			
			(建物小計)				3,575,120
		有形固定資産合計					5,162,424
その他の 固定資産	貸付信託	住友信託銀行 阪急梅田支店		59,800,000			
		" "	96,424,880	3,575,120			
		" "	9,600,000				
		" 難波支店		1,120,000		170,020,000	
	奨学貸与額			33,797,000	33,797,000		
	入学金貸与額			1,200,000	1,200,000		
その他の固定資産合計					205,017,000		
固定資産合計					210,179,424		
資 産 合 計			111,187,304	68,995,120	44,835,688	220,018,107	



2. 負債の部

勘定科目		金額			
大科目	中科目	基本金		その他の資産	計
		基本財産	運用財産		
流動負債合計		0			0
固定負債合計		0	0	0	0
負債合計		0	0	0	0

3. 正味財産の部

勘定科目		金額			
大科目	中科目	基本金		その他の資産	計
		基本財産	運用財産		
基本金	基本財産	111,187,304			
	運用財産		63,995,120		175,182,424
剰余金	次期繰越収支差額			9,838,683	
	次期繰越増減差額			34,997,000	44,835,683
正味財産合計		111,187,304	63,995,120	44,835,683	220,018,107
負債及正味財産合計		111,187,304	63,995,120	44,835,683	220,018,107

-11~12-

財 産 目 録

区分	昭和55年3月31日			
	基本金		その他の資産	計
	基本財産	運用財産		
資産	111,187,304	63,995,120	44,835,683	220,018,107
負債	—	0	0	0
差引残高	111,187,304	63,995,120	44,835,683	220,018,107

(注) 内訳明細は貸借対照表に同じ

## 収支計算書総括表

自 昭和54年4月 1日

至 昭和55年3月31日

### 1. 収入の部

(単位：円)

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
基本財産運用収入	6,985,717	6,985,717	0
寄附金収入	25,500	25,500	0
雑収入	3,680,108	3,680,108	0
奨学貸与金戻入	2,089,500	2,089,500	0
前期繰越収支差額	13,010,392	13,010,392	0
合 計	25,791,217	25,791,217	0

### 1. 支出の部

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
管 理 費	1,445,264	1,445,264	0
事 業 費	7,887,270	7,887,270	0
予 備 費	0	0	0
過年度繰越 収支差額修正	6,620,000	6,620,000	0
次期繰越収支差額	9,838,683	9,838,683	0
合 計	25,791,217	25,791,217	0

## 貸借対照表 総括表

昭和55年3月31日 現在

### 1. 資産の部

(単位：円)

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
流動資産合計	9,838,683	9,838,683	0
有形固定資産合計	5,162,424	5,162,424	0
その他の固定資産 合 計	2,050,170,000	2,050,170,000	0
固定資産合計	210,179,424	210,179,424	0
資 産 合 計	220,018,107	220,018,107	0

### 2. 負債の部

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
流動負債合計	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負 債 合 計	0	0	0

### 3. 正味財産の部

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
基 本 金	175,182,424	175,182,424	0
剰余金合計	44,835,683	44,835,683	0
正味財産合計	220,018,107	220,018,107	0
負債及正味財産合計	220,018,107	220,018,107	0

## 昭和55年度事業計画書

### 1. 学生生徒に対する育英奨学金の貸与

貸与対象者を最低50名以上とし、100名の貸与者とすることを目標として募集を行なう。

#### (1) 奨学生数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	計
高等学校奨学生	32	25	40			97人
高等専門学校奨学生	2		1			3
計	34	25	41			100人

#### (2) 奨学金額等

	貸与金額	支給期間
高等学校奨学生1人当り	月額 10,000円	55年4月～56年3月
高等専門学校奨学生1人当り	月額 10,000円	55年4月～56年3月

### 2. 学生生徒に対する入学資金の貸与

入学資金の貸与事業は従来どおり1名100,000円を20名の貸与者を目標として実施するが、すでに14名の予約申込者がある。

### 3. 寄附行為第4条第2号に定める事業

#### (1) 川口財団憩の家の運営

##### 利用収容計画

時期 7月中旬～8月下旬までの期間申込希望により

人員数 約30家族 (1家族2名 2泊3日とする)

宿泊に要する費用及び交通遣戻と保護者1名の旅費は当財団が負担。

天の橋立海水浴場並びに登山における事故負担について財団が免責できるよう措置を採る。

運営並びに遺児の世話については、引続き瀬堂雅夫氏の全面的援助協力を依存する。

## (2) 交通遺児の就職斡旋事業

最近のオイルを中心とする資源エネルギーの高騰等による経営環境の変化に伴ない、交通遺児のうちの就職希望者の就職状況については必ずしも楽観を許さないものがあり、保護者も不安を抱いているため、これらの就職斡旋希望者を把握し、本財団として積極的にその斡旋に努めるとともに、特にこの問題については社団法人大阪青年会議所並びにそのメンバー企業の全面的協力をお願いすることとする。

なお、交通遺児の母親に関しても無理な雇用条件のもとで、健康を害する等社会的な問題が発生しつつあり、これらの就職問題についても同様に協力することを考慮したい。

## (3) 青少年キャンプの開催

精心的な面での援助や指導を必要とする生徒・児童を対象として、少年野外キャンプについては本年度も独自の実施は見合わせ、下記のとおり計画で行なわれる財団法人大阪交通災害遺族会のプロジェクトに協賛することとする。

期 日 昭和55年8月26日より29日に至る3泊4日

場 所 大阪府豊能郡能勢町宿野 北摂高原  
大阪府総合青少年野外活動センター 本館

対 象 者 小学校高学年より中学生までの男女約100名  
(高校生で当財団の奨学生……グループリーダー)

行事内容 水泳、ハイキング、クラフト、キャンプファイヤー等

目 的 野外活動に適応する能力と若干の技術の養成並びに団体行動における責任感と協調性を養い、併せて明朗な生活態度を身につけるようにする。

予 算 書

自 昭和54年4月1日  
至 昭和55年3月31日

I 収入支出の予算

(単位:円)

1) 収入の部						
勘定科目			予算額	前年度予算額	増減(△)	備考
大科目	中科目	小科目				
1. 基本財産運用収入	基本財産利息収入		9,139,344	6,594,748	2,544,596	
	地代収入		137,170	136,851	319	
雑収入	運用財産利息収入		5,718,828	3,240,733	2,478,095	
前期繰越収支差額			9,838,683	13,010,392	△3,171,709	
収入合計			24,834,025	22,982,724	1,851,301	
2) 支出の部						
勘定科目			予算額	前年度予算額	増減(△)	備考
大科目	中科目	小科目				
1. 管理費	(1) 人件費		(1,000,000)	(1,000,000)	(0)	
	(2) 消耗費		(750,000)	(650,000)	(100,000)	
	消耗品費		100,000	100,000	0	
	図書印刷費		300,000	200,000	100,000	
	通信運搬費		150,000	150,000	0	
	旅費交通費		100,000	100,000	0	
	雑費		100,000	100,000	0	
	(3) 会議費		(200,000)	(200,000)	(0)	
	役員会費		100,000	100,000	0	
	その他		100,000	100,000	0	
	(4) 一般諸経費		(200,000)	(200,000)	(0)	
	租税公課		150,000	150,000	0	
	火災保険料		50,000	50,000	0	
	(5) 雑費		(300,000)	(250,000)	(50,000)	
	2. 事業費	(1) 奨学金貸与費		(12,000,000)	(12,000,000)	(0)
(2) 入学金貸与費			(2,000,000)	(2,000,000)	(0)	
(3) 学生補導費			(100,000)	(100,000)	(0)	
(4) 教育集会費			(2,000,000)	(2,000,000)	(0)	
(5) 就職斡旋費			(100,000)	(100,000)	(0)	
(6) 憩の家運営費			(1,500,000)	(1,500,000)	(0)	
3. 予備費		(200,000)	(200,000)	(0)		
4. 次期繰越収支差額		(4,484,025)	(2,782,724)	(1,701,301)		
支出合計			24,834,025	22,982,724	1,851,301	

## 予 算 総 括 表

自 昭和54年4月 1日

至 昭和55年3月31日

### I 収 入 の 部

(単位：円)

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
基本財産運用収入	9,276,514	9,276,514	0
雑 収 入	5,718,828	5,718,828	0
前期繰越収支差額	9,838,683	9,838,683	0
合 計	24,834,025	24,834,025	0

### II 支 出 の 部

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
管 理 費	2,450,000	2,450,000	0
事 業 費	17,700,000	17,700,000	0
予 備 費	200,000	200,000	0
次期繰越収支差額	4,484,025	4,484,025	0
合 計	24,834,025	24,834,025	0